目次9. 水産物の輸入割当、輸入承認申請について

- I. 水産物のIQ/IL申請に係る主な様式について①IQの電子申請、②IL(さけ・ます/IQ切替)申請、③ILの有効期限の延長
- II. IQが書面交付であっても、ILから電子に切替えが可能です
- III. IQの電子申請時に入力した項目を、IL申請時に流用できます
- IV. IQ/IL切替え/ILの期限延長の受付無効への対処方法 ケーススタディ
- V. 数量割当と金額割当について IQ申請書の入力箇所への注意点
- VI. 複数の通貨を使用する金額割当(全額切替、部分切替)の訂正申請

水産物IQの電子申請についても、「新規申請」の基本操作と同じです。

※選択する申請書(.jetファイル)について、水産物の輸入割当(IQ)用の様式を選択ください。

[2]

電子ライセンスの新規申請を行う

申請書ファイル作成 JAA 外為法 新規申請

別添マニュアル 【2】電子ライセンスの新規申請を行う (JAA 新規電子ラインスの申請)





https://www.meti.go.jp/policy /external economy/trade cont rol/05 naccs/03 operation/02 _jaa.pdf

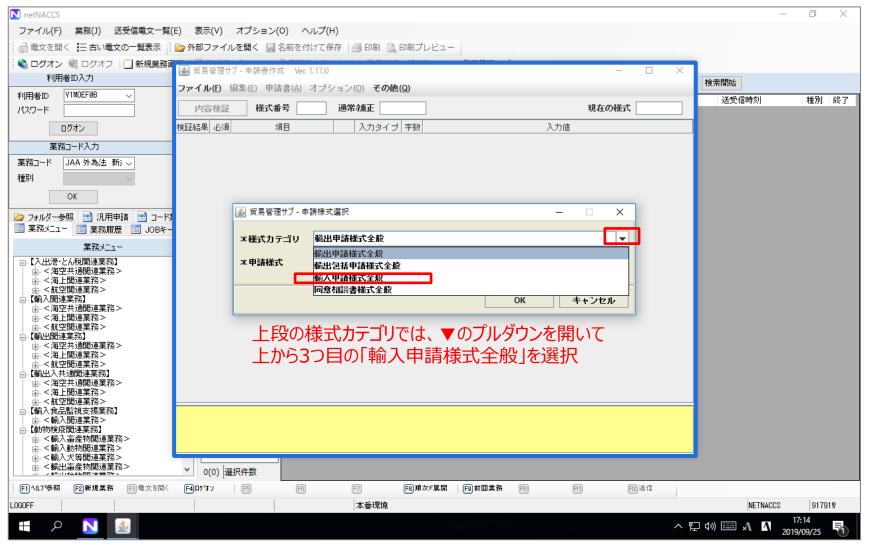
- の NACCSパッケージソフトを立ち上げる
- ①「外為法関連業務申請書作成」から申請書を作成
 - ・タグを押して申請書作成ソフトを立ち上げ、申請様式を選択
 - ・選択様式による申請書ファイルの各項目を入力、「内容検証」
 - ・ファイルを保存して、申請に必要な添付書類をフォルダに保存
- ② 業務メニュー「JAA 新規申請」から申請書類一式を送信
 - ・保存した申請書ファイルと添付書類を画面に添付
 - ・選択様式による申請種類番号(3桁)を入力
 - 送信ボタンを押す

※申請書(.jetファイル)の様式と、申請種類番号(3桁)について 次頁で紹介します。</u>その他の操作は、「新規申請」の操作手順を ご確認ください。

新規申請の操作手順は、QRコードからダウンロードできます。

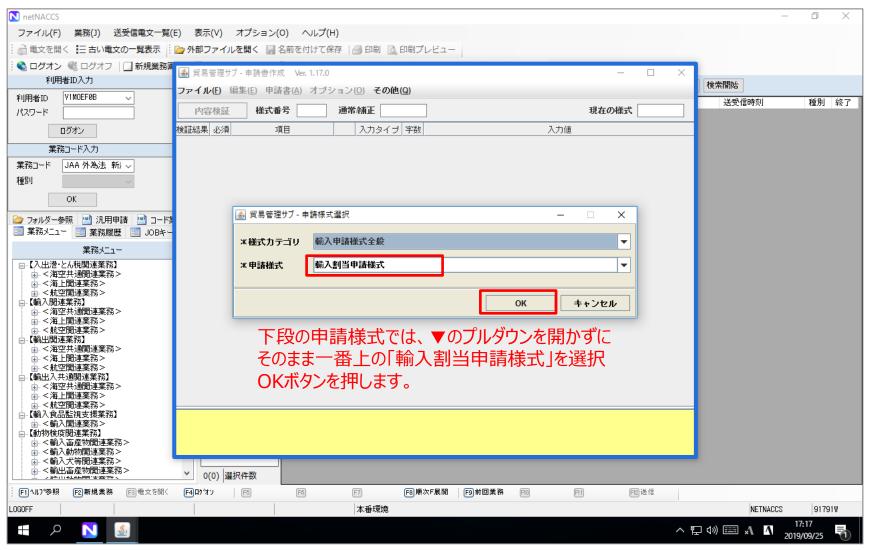
水産物IQ(電子)の申請書作成ソフトで選択する様式

「様式カテゴリ」(上段):輸入申請様式全般 / 「申請様式」(下段):輸入割当申請様式



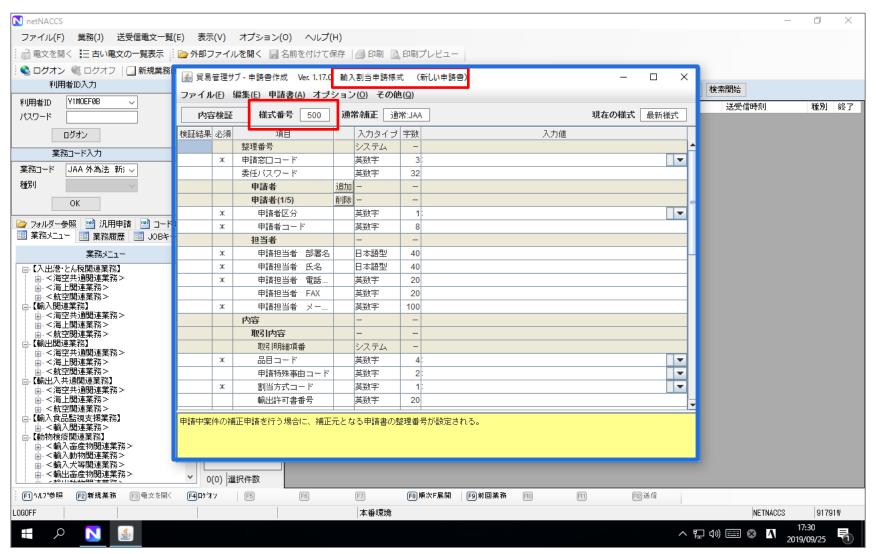
水産物IQ(電子)の申請書作成ソフトで選択する様式

「様式カテゴリ」(上段):輸入申請様式全般 / 「申請様式」(下段):輸入割当申請様式



水産物IQ(電子)の申請書作成ソフトで選択する様式

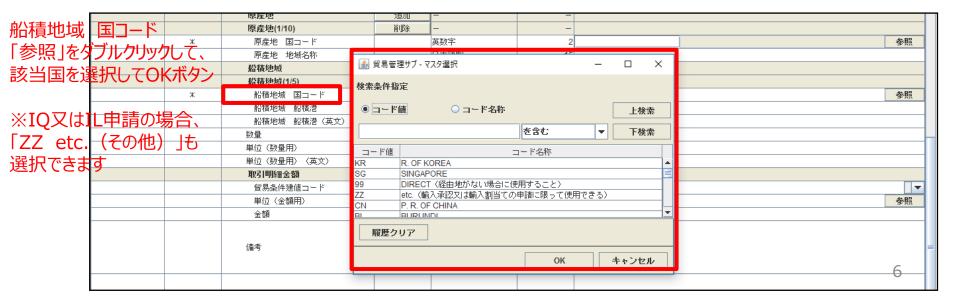
輸入割当(IQ)申請書(.jetファイル)が表示されます。「様式番号」(JAAで入力する申請種類番号) は、「500」です。



水産物の輸入割当IQの申請書(.jetファイル)の入力項目の留意点

1			拟行門細項番		ンステム	_		
品目コード		ж	品目コード		英数字	4		
			甲請特殊事由コード		英数字	2	•	GF: ぶり・さんま・貝柱及び煮干し
▼ボタンを	メノルクリツ	クしぇ、	割当方式コード		英数字	1		CO:たら
該当品目	-7557-		輸出許可書番号		英数字	20		SA:いわし
赵 二 四 日 7	上迭扒		型及び銘柄		英数字	140		PR:たらの卵
			原産地	追加	_	_		CS: いか SDL: 干しのり
			原産地(1/10)	削除	_	_		SL: 無糖の味付けのり
		ж	原産地 国コード		英数字	2	l.	LP:のりの調製品(無糖の味付けのりを除く。)
			原産地 地域名称		日本語型	15		CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF

割当方式	1— K	*	申請特殊事由コード		英数字	2:	
		ж	割当方式コード		英数字	1_	▼
▼ボタンを?	タノルクリツ	クして、「	輸出許可書番号		英数字	20	: 商社割当(実績割当)
該当割当被			型及び銘柄		英数字	140	: 需要者割当
談田刮田?	C 迭		原産地	追加	_	-	:漁業者割当
			原産地(1/10)	削除	-	_	: 海外水産関発割当
		*	原産地 国コード		英数字	2:	: 商社割当 A 1 3: 商社割当 A 2
			原産地 地域名称		日本語型	15). HINT됩니요 C



水産物の輸入割当IQの申請書(.jetファイル)の入力項目の留意点

※数量割当と金額割当は、入力箇所が異なります。IQを間違えると、ILも訂正できないので、ご留意ください!

申請特殊事	фл_Т	×1+	内容	_	_	
			取引内容	_	_	
入力(選択)	小安じ	9	取引明細項番	システム	_	
		ж	品目コード	英数字	4	
			申請特殊事由コード	英数字	2	
		ж	割当方式コード	英数字	1	
			輸出許可書番号	英数字	20	
			型及び銘柄	英数字	140	

			船積地域	追加	-	_	
			船積地域(1/5)	削除	_	_	
		ж	船積地域 国コ		英数字	2	参照
			船積地域 船積港		日本語型	15	
数量割当の	場合は		船積地域 船積		英数字	30	
「数量」/「動			数量		数値型	18	
		ग्राट	単位(数量用)		日本語型	5	
入力ください			単位(数量用)(英数字	10	
			取引明細金額		_	_	
			貿易条件建値コ		英数字	3	
			単位(金額用)		英数字	3	参照
			金額		数値型	18	
			備考		日本語型	600	=

品目コードが、「GF:ぶり・さんま等」及び「KF:水産物」の金額割当の場合は、「数量」/「単位(数量用)」欄には入力せず、 「貿易条件建値コード」、「単位(金額用)」、「金額」を入力してください。

※数量割当と金額割当の入力項目についてはV章で、複数の通貨を使用する金額割当についてはVI章で解説します。

水産物IL(さけ・ます/IQ切替)の電子申請についても、「新規申請」の基本操作と同じです。

※選択する申請書(.jetファイル)について、水産物の輸入承認(IL)用の様式を選択ください。

[2]

電子ライセンスの新規申請を行う

申請書ファイル作成 JAA 外為法 新規申請

別添マニュアル 【2】電子ライセンスの新規申請を行う (JAA 新規電子ラインスの申請)





https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/05_naccs/03_operation/02_jaa.pdf

- ② NACCSパッケージソフトを立ち上げる
- ① 「外為法関連業務申請書作成から申請書を作成
 - ・タグを押して申請書作成ソフトを立ち上げ、申請様式を選択
 - ・選択様式による申請書ファイルの各項目を入力、「内容検証」
 - ・ファイルを保存して、申請に必要な添付書類をフォルダに保存
- ② 業務メニュー「JAA 新規申請」から申請書類一式を送信
 - ・保存した申請書ファイルと添付書類を画面に添付
 - ・選択様式による申請種類番号(3桁)を入力
 - 送信ボタンを押す

※申請書(.jetファイル)の様式と、申請種類番号(3桁)について 次頁で紹介します。</u>その他の操作は、「新規申請」の操作手順を ご確認ください。

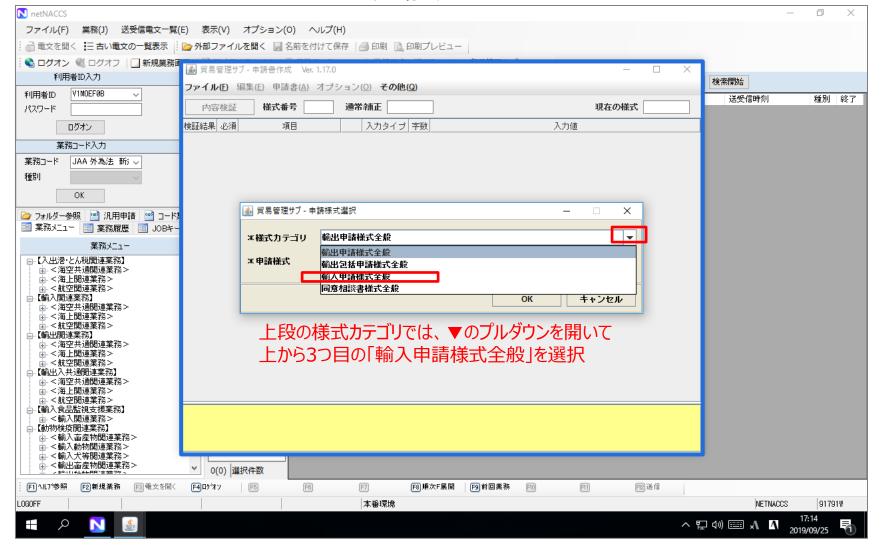
新規申請の操作手順は、QRコードからダウンロードできます。

水産物IL(電子)の申請書作成ソフトで選択する様式

「様式カテゴリ」(上段):輸入申請様式全般

「申請様式」(下段):輸入承認申請様式(2の2号承認含む)← 交付済みIQのILへ切替

輸入2号承認申請様式 ← さけ・ます

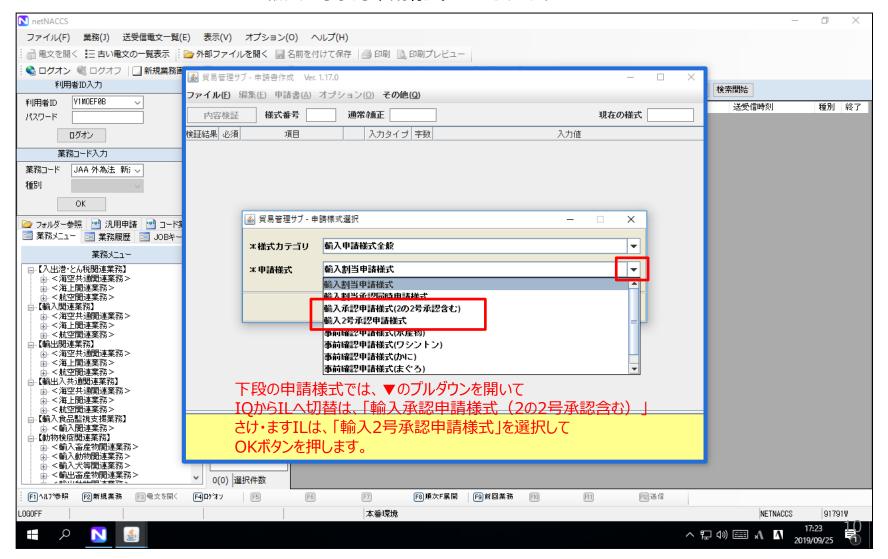


水産物IL(電子)の申請書作成ソフトで選択する様式

「様式カテゴリ」(上段):輸入申請様式全般

「申請様式」(下段):輸入承認申請様式(2の2号承認含む)← 交付済みIQのILへ切替

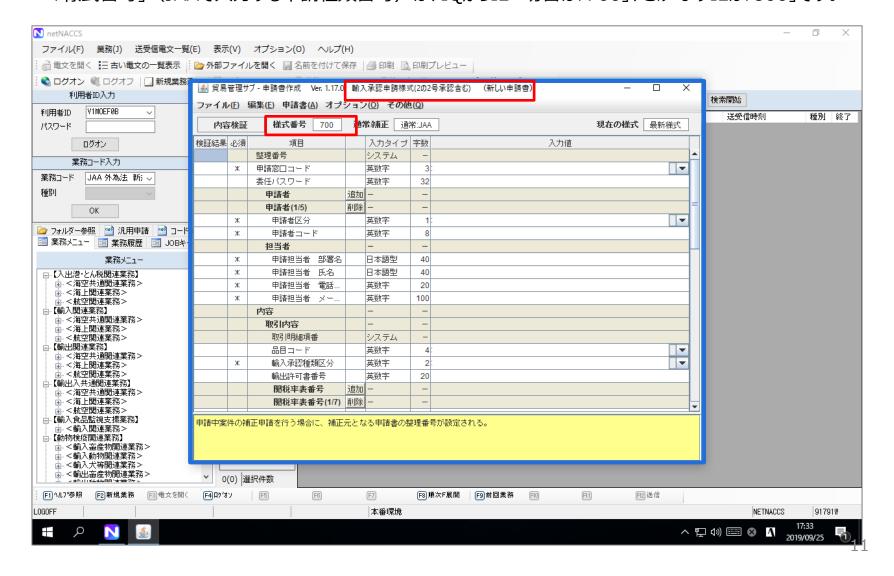
輸入2号承認申請様式 ← さけ・ます



水産物IL(電子)の申請書作成ソフトで選択する様式

輸入承認(IL)申請書(.jetファイル)が表示されます。

「様式番号」(JAAで入力する申請種類番号)は、IQからILへ切替は「700」、さけ・ますILは「800」です。



水産物の輸入承認ILの申請書(.jetファイル)の入力項目の留意点

※交付済みIQからILへ切替のための申請書(様式番号700)について

1 ル(<u>c)</u> 補未	(三) 中部各(五)	オブション(<u>O</u>) その他(<u>Q</u>)					
内容検証	様式番号	700 通常補正 通常:JAA		現在	生の様式 最新様	式	
検証結果	必須	項目		入力タイプ	字数	入力値	
		整理番号		システム	-		
	ж	申請窓口コード		英数字	3 T	KY: 東京通商事務所総務課	
		委任パスワード		英数字	32		
		申請者	追加	-	-		
		申請者(1/5)	削除	-	_		
	ж	申請者区分		英数字	11	:本人	
	ж	申請者コード		英数字	8 V	1XXXF0A	
		担当者		-	_		
	*	申請担当者 部署名		日本語型	40 5	京業部	
	*	申請担当者 氏名		日本語型	40 %	经济太郎	
	ж	申請担当者 電話番号		英数字	200	3-3501-XXXX	
	*	申請担当者 メールアドレス		英数字	100 0	qfcbj@meti.go.jp	
		内容		_	_		
		取引内容		_	_		
		取引用細項番		システム	_		
		品目コード		英数字	4:		П
	*	輸入承認種類区分		英数字	2.9	4: 割当後輸入承認	
		輸出許可書番号		英数字	20		
		関税率表番号	追加	-	_		
		関税率表番号(1/7)	削除	_	_		
		関税半表番方	13 31 31	英数字	30		
		商品名		日本語型	150		
		商品名(英文)		英数字	300		
		押リスク (全久人)		英数字	140		
		原産地	追加		-		
		原産地(1/10)	削除	1_	_		
		原産地 国コード	D.7k/h/	英数字	2:		参照
		原産地 地域名称		日本語型	15		3 7.0
		船積地域(1/5)	肖耶余	-	-		
		船積地域 国コード		英数字	2:		参照
		船積地域 船積港		日本語型	15		3 7.00
		船積地域 船積港 (英文)		英数字	30		
		初日本化が、初日本/2 (米ス/ 設量		数值型		000000	
		単位(数量用)		日本語型	5#		
		単位(数量用)(英文)		英数字	10	х.	

IQが電子の場合、「品目コード」/「関税率表番号」/「原産地」/「船積地域」は、入力不要。12 システムが自動で補完します!

水産物の輸入承認ILの申請書(.jetファイル)の入力項目の留意点

※交付済みIQからILへ切替のための申請書(様式番号700)について

		1.17.1 輸入承認申請様式(2の2号承認合む) オプション(<u>O</u>) その他(<u>Q</u>)	(利)しい中間日	,			- 0
内容検証	様式番号	700 通常補正 通常:JAA		現る	在の様式 最新	万 美	
検証結果	必須	項目		入力タイプ	字数	入力値	
		整理番号		システム	_		
	ж	申請窓口コード		英数字	3	TKY: 東京通商事務所総務課	
		委任バスワード		英数字	32		
		申請者	追加	_	_		
		申請者(1/5)	削除	_	_		
	ж	申請者区分		英数字	1	1: 本人	
	ж	申請者コード		英数字	8	V1XXXF0A	
		担当者		_	_		
	*	申請担当者 部署名		日本語型	40	営業部	
	ж	申請担当者 氏名		日本語型	40	経済太郎	
	ж	申請担当者 電話番号		英数字	20	03-3501-XXXX	
	ж	申請担当者 メールアドレス		英数字	100	qqfcbj@meti.go.jp	
		内容		-	_		
		取引内容		-	_		
		取引明細項番		システム	_		
		品目コード		英数字	4	<u></u>	
	ж	輸入承認種類区分		英数字	2	S4: 割当後輸入承認	
		制出計り書番方		英数字	20	S2: 割当後委託輸入承認	
		関税率表番号	追加	-	-	S4: 割当後輸入承認	
		関税率表番号(1/7)	削除	-	_	S6:割当無し2の2号承認	
		関税率表番号		英数字	30	[S7: 割当後輸入承認(割当証明	書は書面)
		商品名		日本語型	150		
		商品名(英文)		英数字	300		
		型及び銘柄		英数字	140		
		原産地	追加	-	_		
		原産地(1/10)	削除	-	_		
		原産地 国コード		英数字	2		参照
		原産地 地域名称		日本語型	15		
		船積地域(1/5)	育場余	[-	-		
		船積地域 国コード		英数字	2		参照

「輸入承認種類区分」では、▼ボタンをダブルクリックして、選択します。 電子交付されたIQをILに切り替える場合は、「S4:割当後輸入承認」を選択。 IQが書面でILを電子切替する場合は、「S7:割当後輸入承認(割当証明書は書面)」を選択します。

I. 水産物のIQ/IL申請に係る主な様式について ③ILの有効期限の延長申請

水産物ILの有効期限の延長申請についても、「訂正申請」の基本操作と同じです。

※原許可証の申請書(.jetファイル)をダウンロードして、期限を訂正の上、申請書を送信します。

[4]

電子ライセンス交付後に電子ライセンスの 訂正申請を行う

JAG 外為法 申請済み申請書取得 JAA 外為法 電子ライセンスの訂正申請

別添マニュアル 【4】電子ライセンスの訂正申請 (JAG 申請済み申請書取得/JAA 訂正申請)





https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/05_naccs/03_operation/04_jaa_teisei.pdf

- ① 業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」から、延長したい 原許可証の申請書(.jetファイル)を呼び出します。
 - ・原許可証の「許可承認証等番号」を画面に入力
 - ・「送信」ボタンを押すと、「添付ファイル」欄に申請書が貼り付く
- ② 取得した申請書を開き、訂正したい入力項目を記入します。
 - ・「添付ファイル」欄に貼り付いた申請書をダブルクリック
 - ・「訂正」タグで開いて、中味を修正する
 - ・内容検証後に、申請書ファイルを別名で保存する
- ③ 業務メニュー「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」から、 申請書ファイルを送信します。
 - ・訂正した申請書ファイルを画面に添付
 - ・申請種類番号を入力して、「送信」ボタン

訂正申請の操作手順は、QRコードからダウンロードできます。

I. 水産物のIQ/IL申請に係る主な様式について

水産物のIQ/IL申請に関するQ&A

水産物のIQとILでは、申請書ファイルの「申請窓口コード」 欄は、何を選択すればいいですか?

水産物のIQ及びさけ・ますのILの申請は、本省の農水産室を 選択ください。IQからILの切替の申請窓口は、会社の所在地 に応じて地方経済産業局から選択ください。

船積地域について、書面申請では主要な国名に加えて、「その他」と記載していました。電子申請の場合、申請書(.jetファイル)の入力はどこまで必要ですか?

必要な入力項目は、書面申請と同じです。船積地域 国コードは、入力値の「参照」ボタンをダブルクリックして、主な国名を選択ください。IQ・IL申請では、「その他」として「ZZ etc.」も選択できます。

IQの申請期間や、ILの電子申請に必要な添付書類は、 どこから確認できますか? 提出書類は、書面申請と電子申請では異なりますか?

IQの申請受付期間や、IQやILの申請時に必要な添付書類については、輸入公表及び農水産室WEBから確認できます。申請に必要な添付種類は、書面も電子申請も同様です。

IOから電子にするメリットはありますか?

便利な機能として、電子IQから切り替えた電子ILの場合は、 有効期限の切れる30日前に、その期限を通知するアラームが 自動メールにて通知されます。

IQを始めて申請します。初回から電子申請を行っても問題ないですか?

割当方式の「商割 A 2 」と「先着順」については、電子申請の対象外手続きです。それ以外の割当方式であれば、初回から IO申請が可能です。

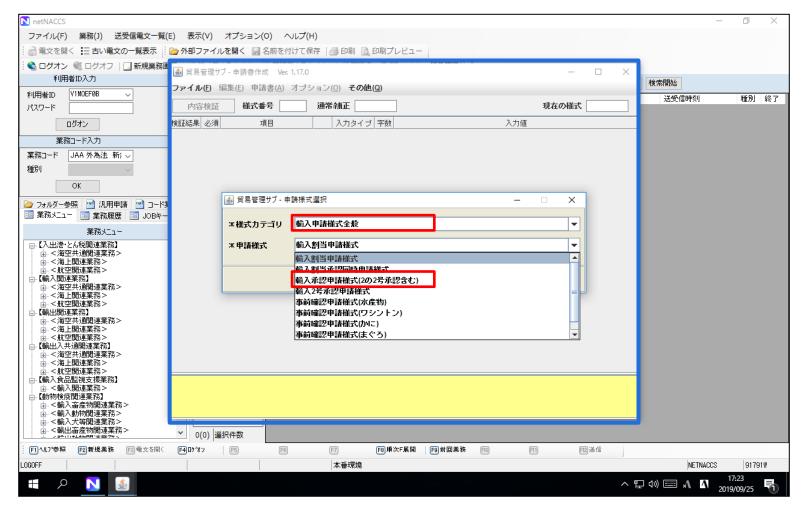
IQは書面で交付されていますが、ILから電子に切り替えられますか?

2018年5月より、書面交付されたIQであっても、電子ILへ切替が可能になりました。IL申請書(.jetファイル)の入力方法や書面IQから電子ILの申請については、次章で解説します。

II. IQが書面交付であっても、ILから電子に切替えが可能です

2018年5月より、書面交付されたIQであっても、電子ILへ切替えが可能になりました。

電子ILの申請は、申請書作成ソフトのファイルの「新規作成」のメニューから、上段の「様式カテゴリ」を「輸入申請様式全般」とし、下段の「申請様式」を「輸入承認申請様式(2の2号承認含む)」を選択。書面で交付されたIQを、電子ILに切り替えるための申請書(.jetファイル)の入力方法は、次頁へ。



II. IQが書面交付であっても、ILから電子に切替えが可能です

書面交付されたIQを、電子ILに切り替えるための申請書(.jetファイル)の入力ポイント

申請書(.jetファイル) 上半分 輸入承認申請様式(2の2号承認含む)



- ◆ 「様式番号」は、「700」です。
- ◆ 「品目コード」、「原産地」については、書面交付されたIQと同じ内容を入力します。
- ◆ 「関税率表番号」、「商品名」は、入力不要です。 選択された「品目コード」から、システムが入力を自動補完します。
- ◆ 「輸入承認種類区分」は、「S7:割当後輸入承認(割当証明書は書面)」を選択します。

II. IQが書面交付であっても、ILから電子に切替えが可能です

書面交付されたIQを、電子ILに切り替えるための申請書(.jetファイル)の入力ポイント

申請書(.jetファイル) 下半分 輸入承認申請様式(2の2号承認含む)



- ◆ 「船積地域」については、書面交付されたIQと同じ内容を入力します。
- ◆ 数量割当の場合は、「数量/単位(数量用)」へ入力ください。品目コードが、「GF:ぶり・さんま等」及び「KF:水産物」の 金額割当の場合は、「貿易条件建値コード/単位(金額用)/金額」を入力ください。
- ◆ 「輸入割当証明書取得年月日」に、書面IQが交付された年月日を入力します。
- ◆「輸入割当証明書番号(紙交付)」に、書面IQの番号を入力します。

IQが書面交付であっても、ILから電子に切替えが可能です

書面交付されたIQを、ILから電子に切り替える場合の手順について

1. NACCSシステムで作成した申請書(.jetファイル)を、JAA業務で送信



書面のIQ(原本)の両面をPDFにして、JAA業務での申請に添付します

NACCSシステムからのILの電子申請

(経済産業省)

2. 申請書の「受理待ち」というシステムからの自動通知メールを受信



(輸出入者)

3. 書面のIQ(原本)を、申請窓口あてに持参又は郵送にて提出

書面のIQ(原本)に加えて、JAA送信後の整理番号の「受理待ち」のシステム通知 メールを印刷したものを、あわせて提出ください。





(経済産業省)



(輸出入者)

4. 「ライセンス交付済(電子)」というシステムからの自動通知メールを受信

NACCSシステムからの電子ILの交付



提出されたIQ(原本)は、裏面にILの切り替え実績を記載して返却します。 郵送での返却を希望する場合は、返信用のレターパックプラス(宛名等が記載済みのもの) 又は、簡易書留用の切手を貼付し宛名等が記載済みの封筒を一緒に提出してください。



(経済産業省)

電子ILの申請書を作成する際、電子IQの申請書(.jetファイル)を流用できます。

電子で交付されたIQをILに切り替える際、システム自動補完される申請書(.jetファイル)の入力項目

品目コード

関税率表番号

商品名/商品(英文)/型及び銘柄

原産地 国コード/地域名称

船積地域 国コード/船積港/船積港(英文)

輸入割当証明書取得年月日

システム自動補完とは?

補完される項目への入力は不要です!!

IQ時の入力内容を自動補完される項目か、否かは、ILの申請書(.jetファイル)から判別できますか?

自動補完される項目は、入力の必須(*)項目ではないため、判別できます。自動補完される項目については、入力不要です。

IQ時の入力内容を自動補完される項目であっても、ILの申請書(.jetファイル)で入力すると、エラーになりますか?

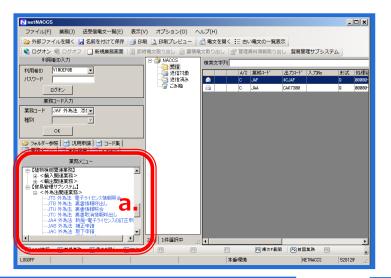
関税率表番号や原産地等、自動補完される項目に入力すると、 IQ申請時と異なる場合、受付無効となります。入力は不要です。

自動補完されない項目であれば、IQ時の入力内容と必ずしも一致する必要はありませんか?

数量単位は、システム自動補完されないため、入力が必要です。「JTS:電子ライセンス情報照会」から、交付済みIQに表記された数量単位を確認し、IQと同じ数量単位を入力ください。IQ時と一致しない数量単位を、ILで入力すると、受付無効になります。

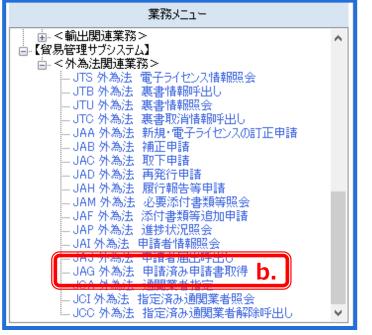
電子IQの入力項目から、IL申請書(.jetファイル)作成時の流用の操作手順については、 次頁以降で解説します!

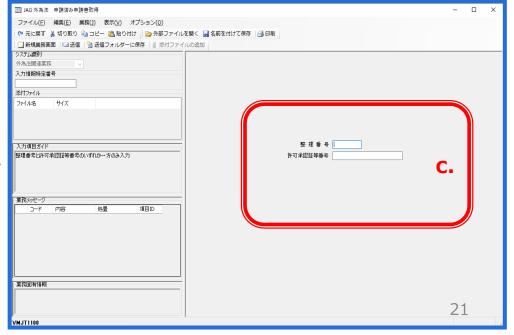
① 交付済み電子IQの申請書(.jetファイル)を、業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」から呼び出します。



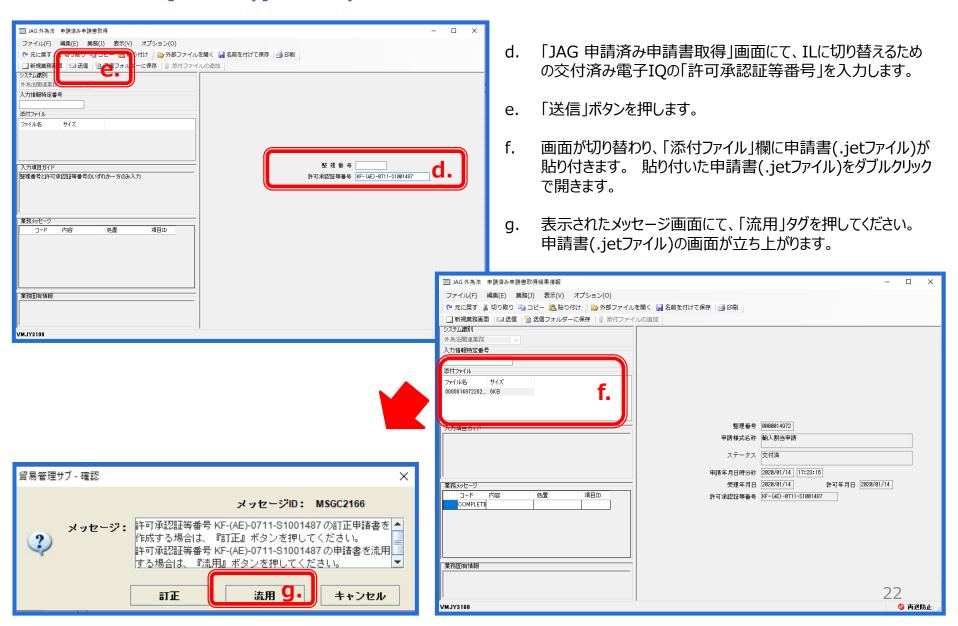
NACCSパッケージソフト初期画面の業務メニューから、「JAG 申請済み申請書取得」画面を立ち上げます。

- a. 業務メニュー枠の最下位にある「外為法関連業務」 を開きます。
- b. 「J」から始まる外為法関連業務の一覧が表示され、 そのうちの「JAG外為法 申請済み申請書取得」を押 します。
- c. 「JAG Iの画面が立ち上がったことを確認してください。





① 交付済み電子IQの申請書(.jetファイル)を、業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」から呼び出します。



② 取得したIQ申請時の申請書(.jetファイル)を開いて、「別名で保存」します。一切入力は不要です!

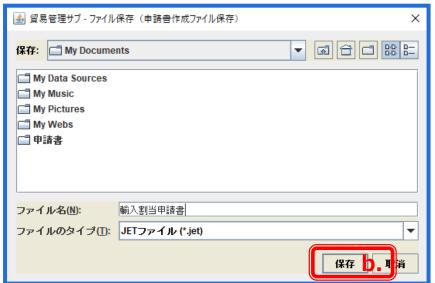


- a. ダウンロードしたIQ申請時の申請書(.jetファイル)を開き、 「ファイル |メニューから、「別名で保存 |を選択します。
- b. 任意の保存先を選択し、ファイル名を入力して、「保存」ボタンを押します。

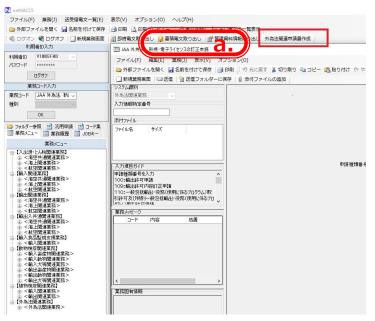
※ダウンロードした申請書(.jetファイル)の入力項目については、 一切入力せず、そのまま保存してください。 保存する際には、 IQ申請時のファイルと分かるような名前を付けてください。

(例) 輸入割当申請書(IL流用)



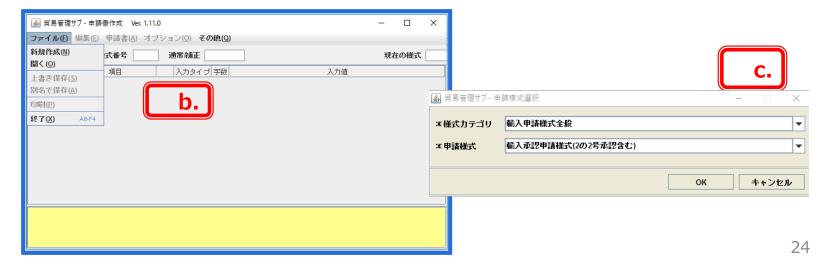


③ 「外為法関連業務申請書作成」から、IL申請書を作成します。保存したIQ申請書の入力項目を流用します。



- a. 「外為法関連業務申請書作成」のタグを押して、申請書作成 ソフトを立ち上げます。
- b. 「ファイル」メニューから「新規作成」を押すと、「申請様式選択」 画面が立ち上がります。
- c. 上段の「様式カテゴリ」を「輸入申請様式全般」として、下段の「申請様式」は、「輸入承認申請様式(2の2号承認含む)」を選択し、「OK」ボタンを押します。ILの申請書(.jetファイル)が立ち上がったことを確認ください。





③ 「外為法関連業務申請書作成」から、IL申請書を作成します。保存したIQ申請書の入力項目を流用します。



- a. 表示されたILの申請書(.jetファイル)の「申請書」メニューから 「輸入承認申請 輸入割当からの流用作成」をクリックします。
- b. 確認メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリック。
- c. 先に取得して保存したIQの申請書(.jetファイル)を任意のフォルダから選択して、「選択」ボタンをクリック。



③ 「外為法関連業務申請書作成」から、IL申請書を作成します。保存したIQ申請書の入力項目を流用します。

品目コード、商品名、原産地、輸入割当証明書番号など、IQ申請時と同じ内容が入力値にデフォルト設定されたIL申請書(.jetファイル)が作成されます。必須項目(*)に入力して、「内容検証」ボタンにて確認し、ファイルを「別名で保存」後、「JAA 新規申請」画面より送信ください。



【注意】

IQ申請時と同じ内容が入力値にデフォルト設定されない項目のうち、数量割当の「数量単位」は、交付済み電子IQに記載の単位を確認のうえ、手入力ください。全角・半角の別、大文字・小文字の別、システムで判別するため、IQとILの入力値が不一致の場合は、受付無効になります。

例えば、同じ「キログラム」を意味していても、IQの申請書(.jetファイル)で「KGS」と入力して電子IQが交付された後、ILに切り替える申請書(.jetファイル)の数量単位コードより「KG」を選択した場合、システム上の単位が不一致とされ、受付無効になります。

1. IQの申請書(.jetファイル)に関する留意点

電子IQ申請書(.jetファイル)を作成し、内容検証ボタンを押すと、NGエラーが表示されます…

- ケース1)割当方式は先着順です。「割当方式コード」に選択肢がなく、手入力もできません。
- ケース2)「数量単位コード」に該当する単位がありません。手入力しても、エラーが表示されます。
- ケース3)数量割当ですが、金額が分かっているので、「金額」欄に入力したら、エラーが表示されました。

回答

1)

割当方式の「商割A2」と「先着順」は電子申請の対象外手続きです。「割当方式コード」は、 ▼ボタンをダブルクリックして表示される選択肢のみ可能です。選択式で手入力はできません。

2)

2020年4月より、「単位(数量用)」欄は、選択コード式になりました。IQ申請時より、契約書に準じる数量単位を選択してください。選択コードにない数量単位の場合は、手入力も可能です。「内容検証」を行うと、検証結果が「NG」と表示されますが、そのまま申請しても「受付無効」にはなりません。なお、IQからIL切替の際には、ILも、IQ申請時と同じ「単位(数量用)」欄の入力が必要ですので、ご留意ください。

3)

数量割当用の「数量」欄と、金額割当用の「金額」欄のどちらか一方に入力ください。双方を入力することはできません。数量割当の場合は、「数量/単位(数量用)」欄へ入力が必要です。品目コードが「GF:ぶり・さんま等」及び「KF:水産物」の金額割当の場合は、「貿易条件建値コード/単位(金額用)/金額」欄を入力ください。IQ時の入力を間違えてしまうと、ILから修正することはできません。

- 1)電子申請が可能な手続きについては、「第1部 NACCS貿易管理サブシステム(外 為法関連業務)の概要について」、「第 II 章 経済産業省への電子申請ができる外為法 関連手続き(輸入公表)」を参照。
- 2)「単位(数量用)」欄の選択については、「第6部 申請書ファイルの「数量単位」欄の入力コード選択について(2020年4月~)」を参照。
- 3)数量割当と金額割当に関するIQ申請書の入力箇所の注意事項は、次章 V章を参照。

2. IL切替えの申請書(.jetファイル)に関する留意点

電子IQ切替えのIL申請書(.jetファイル)を作成し、内容検証ボタンを押すと、NGエラーが表示されます…

- ケース1)原産地をIQ申請時と同じく記入したのですが、原産地欄にエラーが表示されました。
- ケース2)正しくは数量割当ですが、IQ申請時に誤って、金額割当の欄に記入したまま、IQが交付されました。ILの申請書で、正しい数量割当の欄に記入したら、エラー表示されました。
- ケース3)金額割当のUSD建てで交付されたIQのうち、一部をJPY建てに切り替えて、ILを申請したいのですが、ILの申請書の金額欄が一つしか表示されません。

回答

1)

電子IQからILへ切替時の申請書(.jetファイル)の「原産地」欄は、システム自動補完されるので、 入力しないでください。その他、品目コード、関税率表番号、商品名・型及び銘柄、船積地域、 輸入割当証明書取得年月日についても、システム自動補完されるので入力は不要です。

2)

数量割当は、「数量/単位(数量用)」欄へ入力が必要です。金額割当では、「貿易条件建値 コード/単位(金額用)/金額」欄を入力ください。IQ時の申請書(.jetファイル)の入力欄を間違 えてしまい、そのまま電子IQ交付された場合、ILから修正することはできません。対処法としては、 ライセンス交付窓口へご相談ください。交付済み電子IQの訂正ができない場合は、ILを紙に切り 替える運用対処になります。

3)

金額割当の場合、ILの新規の申請書(.jetファイル)には、金額入力欄が一つしかありませんが、 訂正申請により、追加ボタンが表示され、金額欄を増やすことができます。全額USD建てで交付 されたIQは、ILの新規申請にて全額をドルか円どちらかの一方に切り替えた後、一部をJPY建て に切り替えるための訂正申請を行ってください。

- 1)電子IQの申請書(.jetファイル)の入力項目のIL申請書への流用については、前章Ⅲ章を参照。
- 2)数量割当と金額割当による申請書 (.jetファイル)の入力欄の差異については、 次章 V 章を参照。
- 3) 金額割当の全額切替又は部分切替の 訂正申請については、次章VI章を参照。

3. IL期限延長の申請書(.jetファイル)に関する留意点

有効期限延長のIL申請書(.jetファイル)を作成して、「JAA新規・電子ライセンスの訂正申請」を行うと、 受付無効になります…

- ケース 1)「JAP進捗状況確認」の受付無効理由では、申請書(.jetファイル)のバージョンに関する指摘がありましたが、申請書(.jetファイル)「内容検証」ボタンを押しても、エラー表示はありません。
- ケース 2)数量単位を、訂正元の原許可証とそろえて「KGS」と手入力したら、内容検証の結果がNGでした。そこで、コード「KG」を選択したら、内容検証のNGは消えましたが、受付無効になります。

回答

1)

申請書(.jetファイル)のバージョンは、右上に「現在の様式:最新様式」と表示されていれば問題ありません。NACCSシステム起動時に、申請書バージョンは自動で更新されます。
オケースでは、訂正元案件の申請書(jetファイル)を、システムから正しくダウンロードできているか

本ケースでは、訂正元案件の申請書(.jetファイル)を、システムから正しくダウンロードできているかご確認ください。 交付済みILの有効期限を延長したい場合、NACCS業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」にて、原許可証番号を入力して送信ボタンを押して、添付されたファイルを「訂正」で開いて、訂正元案件の申請書(.jetファイル)をダウンロードしてください。自社のPC等に保存した原許可証の申請書(.jetファイル)は、原本ではないため、受付無効になります。

2)

2020年4月より、「単位(数量用)」欄は、選択コード式になりました。しかしながら、大原則として IQからIL切替、及び交付済みILの有効期限延長の訂正申請については、元案件(交付済み IQ及びIL)の申請時に入力した「単位(数量用)」欄と一致させる必要があります。 したがって、IQ又は訂正元ILの申請時に、数量単位を選択コードではなく、手入力した場合は、同じ内容を手入力ください。 コードを選択せず、手入力を行うと、内容検証結果が「NG」と表示

されますが、そのまま申請しても「受付無効」にはなりません。

- 1)訂正申請、及びその受付無効への対処方法については、「第5部 電子ライセンス交付後の訂正申請について」、「第Ⅲ章 訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディ」を参照。
- 2) 「単位(数量用)」欄の選択については、 「第6部 申請書ファイルの「数量単位」欄の 入力コード選択について(2020年4月~)」を 参照。

4. 共通(JAA新規・電子ライセンスの訂正申請/JAB補正申請の際の留意点)

- ケース1)「JAP進捗状況確認」の受付無効理由では、「申請種類番号と申請様式が一致しません」という指摘がありました。 IQ/ILの新規申請、補正申請、IL有効期限延長のための訂正申請それぞれJAA又はJABで入力する申請種類番号は、どう違いますか?
- ケース 2)IL有効期限延長のための訂正申請を行ったところ、受付無効になり、「JAP進捗状況確認」 の受付無効理由では、「確定されていない裏書があるため、申請を受け付けられません」という 指摘がありました。どのように対処すればよいですか?

回答

1)

申請種類番号は、手続き種別毎に異なります。申請書(.jetファイル)の上段に「様式番号」欄に記載されている3桁を、JAA又はJABで行う申請画面の「申請種類番号」と一致させてください。 IQの場合、新規申請は500、訂正申請は509です。 ILの2号承認(さけ・ます)は、新規申請が800、訂正申請は809です。 IQからILの切替の場合、新規申請は700、訂正申請は709となります。 補正申請はいずれの場合も、補正元案件の申請時と同様の3桁を入力ください。 つまり、補正元案件が新規申請であれば3桁の末尾は0となり、補正元案件が訂正申請であれば3桁の末尾は9となります。

2)

訂正元のILが、税関仕掛かり中(申告業務に使用中のため裏書が未確定)、または裏書事後訂正中(裏書が確定されていない状態)の場合は、当該ILの訂正申請はできません。訂正元のILを預けている通関業者(JCA 通関業者指定にて登録している業者)へご確認ください。 申告関連業務(裏書事後訂正も含む。)から、訂正元のILを解除することで、訂正申請が可能になります。

- 1) 各種手続き申請種類番号については、 「第3部 電子申請の基本的な操作について」、「第 I 章 新規申請の手順 ①申請書を 作成」を参照。
- 2)訂正申請、及びその受付無効への対処方法については、「第5部電子ライセンス交付後の訂正申請について」、「第Ⅲ章訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディーを参照。

V. 数量割当と金額割当について IQ申請書の入力箇所への注意点

水産物の数量割当と金額割当は、申請書(.jetファイル)の入力箇所が異なります。

数量割当では「数量」欄へ、金額割当では「取引明細金額」欄へ、どちらか片方へ入力ください。 両方の欄に入力することはできません。 IQを間違えると、ILも訂正できないので、ご留意ください。

≗ 貿易	管理サ	ブ - 申請書作成 Ver. 1.17.1	輸入	割当申請様式	t (≇	新しい申請者) - ロ X
ファイル	<u>(E)</u>	編集(E) 申請書(A) オブラ	ション	v(<u>O</u>) その他	!(<u>Q</u>)	
内容	移証	様式番号 500	通知	希爾正 通	常:JAA	現在の様式 最新様式
検証結果	必須	項目		入力タイプ	字数	入力値
		原産地(1/10)	削除	_	_	_
	*	原産地 国コード		英数字	2	参照
		原産地 地域名称		日本語型	15	
		船積地域	追加	_	_	
		船積地域(1/5)	削除	_	_	
	ж	船積地域 国コ		英数字	2	参照
		船積地域 船積港		日本語型	15	
		船積地域 船積		英数字	30	
		数量		数値型	18	
		単位(数量用)		日本語型	5	数量割当の入力欄
		単位(数量用)(英数字	10	
		取引明細金額		_	_	
		貿易条件建値コ		英数字	3:	
		単位(金額用)		英数字	3:	金額割当の入力欄
		金額		数值型	18	
		備考		日本語型	600	

VI. 複数の通貨を使用する金額割当(全額切替、部分切替)の訂正申請

金額割当のUSD建てIQを、USDとJPY両建てのILに切り替える場合は、 訂正申請で通貨を分割する業務フローになります。

- ▶新規申請の申請書ファイル(jetファイル)には金額入力欄が一つしかありません。
- ▶一度、ドルか円どちらかのILに全額切り替えて、その後で両建てにする訂正申請が必要です。



新規申請では、通貨単位は一つしか入力できない仕様です。 訂正申請の申請書(.jetファイル)では、「取引明細金額」の脇に「追加」ボタンが表示され、 取引明細金額に「1/3」と追加され、通貨を3つまで入力することが可能になります。

操作手順

- 1. 「JAA 新規申請」にて、交付済みIQをILに切り 替える。新規申請では、「取引明細金額」欄には 1つの通貨しか入力できません。全額USDに切り 替えます(左記申請書)。 ILが、交付されます。
- 2. 「JAG 申請済み申請書取得」画面にて、訂正元のILの承認証番号を入力して送信し、添付された申請書(.jetファイル)を「訂正」で開きます。
- 3. 「取引明細金額(1/3)」欄の脇にある「追加」 ボタンを押すと、「取引明細金額(2/3)」欄が 追加されます。記入できる通貨が2つになります。
- 4. 「取引明細金額(1/3)」欄は、新規申請時に 入力した通貨USDを選択し、全額JPYの切替え であれば「USD:0」と入力、又は一部を通関済 みであれば、その数値を入力します。
- 5. 「取引明細金額(2/3)」欄には、切り替えたい 通貨JPYを選択し、IL交付時の年月レートにて 換算した「円」の金額を入力、又は一部をUSD で通関済みであれば、その残額を換算して入力 します。 32

VI. 複数の通貨を使用する金額割当(全額切替、部分切替)の訂正申請

◆ ケーススタディ1:全額切替

金額割当で交付されたIQの「10,000USD」を、ILの訂正申請を行って、全額JPYに切り替える場合。

- ①「JAG 送付済み申請書取得」にてダウンロードしたILの申請書(.jetファイル)を「訂正」で開きます。
- ②「取引明細金額(1/3)」の「金額」欄に、「10,000」とデフォルト入力されている場合、それを「0」に修正します。「単位(金額用)」で参照ボタンから「USD」を選択します。※全額切替のポイントは、消える通貨も「0」で残しておくことです。
- ③「取引明細金額」の右にある「追加」ボタンを押すと、「取引明細金額(2/3)」欄が追加されます。
- ④ 増えた2件目の「金額」欄に10,000ドルを、IQ交付時の年月の為替レートで換算した「円」の金額を入力します。
- ⑤ 2件目の「単位(金額用)」で参照ボタンから「JPY」を選択します。

◆ ケーススタディ2 :部分切替

総額50,000USDの金額割当で交付されたIQを使って、先ず 25,000USDを通関申告で使用した後、 残額分をJPYに切り替える場合。

- ①「JAG 送付済み申請書取得」にてダウンロードしたILの申請書(.jetファイル)を「訂正」で開きます。
- ②「取引明細金額(1/3)」の「金額」欄に、通関済みの金額「25,000」と入力して、「単位(金額用)」で参照ボタンから「USD」を選択します。
- ③「取引明細金額」の右にある「追加」ボタンを押すと、「取引明細金額(2/3)」欄が追加されます。
- ④ 増えた2件目の「金額」欄に残額25,000USDを、IQ交付時の年月の為替レートで換算したJPY金額を入力します。
- ⑤ 2件目の「単位(金額用)」で参照ボタンから「JPY」を選択します。
- ※「取引明細金額(1/3)の欄の通関済みの金額USD」と「取引明細金額(2/3)の欄の残額を円換算した金額JPYをIQ 交付時の年月の為替レート(X円/\$)で割り戻した金額USD」の合計額(USD)がライセンス枠の総額(USD)と一致する必要があります。この時、システムでは小数点第三位を切り上げて端数処理後に合計しています。